

プログラム内容

次世代の農業経営者に求められる4つの力、「経営力・農業力・社会力・人間力」を学ぶ!

1日目～4日目 プログラム

時間	テーマ	講師
【農業経営者の役割や求められる能力と事業環境分析を学ぶ】		
8/5月	13:00~14:30 《オリエンテーション》 配布物及びスケジュール確認、自己紹介を通じた受講目的の明確化	事務局 (アグリフューチャー・ジャパン)
	14:45~16:15 《農業経営者に求められる4つの力について》 次世代農業者に求められる資質や能力を学ぶと共に、国内農業の現状と課題を認識し現在の市場環境について学ぶ	日本農業経営大学 校長 岸 康彦 氏
	16:30~18:00 《SWOT分析概論及び経営計画とは》 事業環境分析の代表的なツールであるSWOT分析の理解と、経営計画の必要性や概要について学ぶ	事務局 (アグリフューチャー・ジャパン)
【国外農業の現状と農業経営者に求められる経営力を学ぶ】		
8/6火	9:00~12:30 《国外農業の現状とこれからについて学ぶ》 次世代農業者が知っておくべき国外農業の現状とこれからの展望を、世界的視野に立った講義から学ぶ	宮城大学食産業学部フードビジネス学科 教授 三石 誠司 氏
	13:30~17:30 《農業経営者に求められる経営力～経営戦略・マーケティング～》 これからの農業経営者に必要な経営戦略とマーケティングの基礎を講義・ケースメソッドを通して学ぶ	明治大専門職大学院 教授 上原 征彦 氏
【様々な農業経営者の事例から成功要因を探る】		
8/7水	9:00~10:45 《大規模農業と産直販売にとりくむ農業経営者の講義》 水稲、大豆の大規模農業と他地域での同一銘柄品との差別化戦略と、インターネットを活用した産直販売に取り組む事例を学ぶ	有限会社 藤岡農産 代表取締役 藤岡茂憲 氏
	11:00~12:45 《マーケットインの視点で契約栽培にとりくむ農業経営者の講義》 需要動向を見定め、契約栽培でベビーリーフを周年生産している(株)TKFの取組から、契約栽培における成功要因と同社の強みを学ぶ	株式会社 TKF 代表取締役 木村誠 氏
	13:45~15:30 《競争優位性とは何か。地域社会に強みで貢献する採卵養鶏経営者の講義》 自社の競争優位性を確立し、優位性を様々な活かし経営で地域と共に成長する(株)オクノの取組から、競争優位の本質を学ぶ	株式会社 オクノ 代表取締役 奥野克哉 氏
15:45~18:00 《グループワーク：SWOT分析実習》 グループで本日の講師から1名を選びSWOT分析を行う。	事務局 (アグリフューチャー・ジャパン)	
【現地視察を通じ、有機農業の第一人者と地域関係者から有機農業と地域の取組を学ぶ】		
8/8木	終日 《霜里農場の視察と有機農業で繋がった地域の取組》 化学肥料・農薬等に依存せず、身近な資源(自然エネルギー)を生かした、食物だけでなくエネルギーの自給も目指している霜里農場と、町を挙げて有機農業を推進している地域の取組を視察する	埼玉県比企郡小川町 霜里農場

5日目～7日目 プログラム

時間	テーマ	講師
【農業を取り巻く社会性と産業界との関わりを学ぶ】		
8/9金	9:00~10:45 《地域・農村で輝く女性達の取組み》 女性だけの農事組合法人を設立し、地域農業を牽引している女性農業経営者から「暮らしの中の農業」や「農」の豊かさについて学ぶ	(株)Bistroくるるん代表取締役 農事組合法人モア・ハウス 理事 松藤富士子 氏
	11:00~12:45 《農業クラウドによる農業経営の高度化》 IT企業の視点から農業における課題を探り、ITによって解決できる農業経営の課題を知る	日本電気株式会社(NEC) 新事業推進本部シニアエキスパート 大畑 毅 氏
8/10土	13:45~15:30 《食品企業における農業との関わり》 らでいっしゅぼーやの取組みや理念。食品の流通に関わる立場から生産者に望む事について学ぶ	らでいっしゅぼーや(株)農産部長 Radixの会 常務理事 後藤 和明 氏
	15:45~17:30 《グループワーク》 本日までの学び(気づき)をグループワークでまとめ、グループ単位での発表を通じて全体で共通する	事務局 (アグリフューチャー・ジャパン)
【地域・農村のリーダーに求められる資質を学び、目的・目標を再設定する】		
8/11日	9:00~10:45 《農業界のリーダーに求められる資質》 農業界を牽引するリーダーから、これからのリーダーに求められる資質を学ぶ	農業生産法人 有限会社伊豆沼農産 代表取締役 伊藤秀雄 氏
	11:00~12:45 《特別講義：これからの農業者に期待する事》 産業界の経営者による講義を通じて、産業界が期待する次世代の農業経営者像を学ぶ	調整中
	13:45~18:00 《目的・目標の再設定と「伝える力」の養成》 自身が農業に取り組む目的と目標を明らかにし、自身の考えを相手に伝える力を養う	事務局 (アグリフューチャー・ジャパン)
【6日間の学びを整理し、経営方針を発表する】		
8/11日	9:00~12:00 《実践する農業経営の経営方針を発表》 6日間の講義に基づき自らが実践する農業経営の目的や目標を発表する事を通じて、今後の農業経営に関する方向性を確立する	事務局 (アグリフューチャー・ジャパン)
	12:00~12:30 《修了式》	

農業経営体視察(4日目：8月8日)概要

霜里農場 概要
名称：霜里農場 住所：埼玉県比企郡小川町下里809 地元の消費者と契約し、有機農法による農産物を提供。有機農業を推進する小川町の中核として大きな役割を担う
視察工程
<ol style="list-style-type: none"> バス移動(宿泊先～視察先) 霜里農場見学 霜里農場地域連携(地産地消)事例紹介 地域の有機農業で生産したお米を原料とする酒蔵の視察(有機農業で生産した材料を使った昼食) 地域の有機農業で生産した大豆を原料とする豆腐店を視察し、地域の取組みについての講演を聞く バス移動(視察先～宿泊先)

豪華講師陣のご紹介(本セミナーでご講演頂く講師陣)

上原 征彦 氏 (明治大学専門職大学院 教授) 明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科にて教授を務め、経営戦略・マーケティングを専門としている。また、食と農林水産業の地域ブランド協議会会長を務める。	学識者
岸 康彦 氏 (日本農業経営大学校 校長) 日本経済新聞社論説委員を経て、愛媛大学農学部教授に就任。その後、大日本農会理事、日本農業研究所理事長に就任した。日本農業経営大学校校長。	学識者
奥野 克哉 氏 (株式会社オクノ 代表取締役) 兵庫県加古川市にて採卵養鶏業を50年以上、3代にわたって営む。地域と連携した飼料米や飼料用トウモロコシの国産化を推進している。また、直販を20年以上にわたり続けており、産卵鶏肉加工品の販売や、たまごかけごはん専門店など展開している。	経営者
木村 誠 氏 ((株)TKF 代表取締役社長) 大学卒業後、塾講師を経て農業資材メーカーに就職。農業の面白さを感じ独立就農。ベビーリーフの有機栽培を行い、大手ファミレスとの契約にて栽培を行う。常に先を見据えた経営を行っており、年々規模を拡大している。	経営者
三石 誠司 氏 (宮城大学 教授) 宮城大学食産業学部フードビジネス学科にて教授を務め、食品・穀物・畜産関連産業に関するグローバルな経営と組織・戦略を中心に講義を行う。穀物需給・取引、遺伝子組換え作物・食品、エタノール等について研究を行っている。	学識者
伊藤 秀雄 氏 ((有)伊豆沼農産 代表取締役) 地域の畜産農家と連携し「伊達の純粋赤豚」をブランド化。肉加工品の製造販売やレストラン運営、手作り教室の開催等、幅広く事業展開。「農業を食業に変える」を基本コンセプトに、地域の資源を活かし、人と自然にやさしい商品づくりを行っている。	経営者
藤岡 茂憲 氏 (有限会社藤岡農産 代表取締役) 水稲、大豆の大規模農業と高品質化を推進し、独自ブランド米として他地域との差別化を行う。また、インターネットを活用し地域特産品の販売に取り組んでいる。	経営者
松藤 富士子 氏 ((株)Bistroくるるん代表取締役、農事組合法人モアハウス理事) 全国でも極めて珍しい役員がすべて女性である農事組合法人モアハウス理事を務め、女性中心の(株)Bistroくるるんを起業。地元農産物の販売・レストラン事業を行い、地域の活性化に努める。また、レストランを通して環境教育、食育を行っている。	関連